2016 年 10 月 14 日
NPO 法人　地域の未来・志援センター

2016 年度情報交流会

「豊かな自然を活かすネットワーク in 揖斐川流域」開催速報

●開催日… 2016 年 10 月 9 日（日）17：30～21：00（10：00～16：00『アースデイいびがわ』共催）
2016 年 10 月 10 日（月・祝）8:30～15:00

●会場……ラーニングアーバー横蔵・樹庵（岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲木曽屋 180）

●主催……NPO 法人地域の未来・志援センター/一般財団法人セブン-イレブン記念財団

●共催……アースデイいびがわ 2016 実行委員会
（西濃環境 NPO ネットワーク、いび NPO 法人連絡協議会、新しい縁づくり実行委員会）

●後援……岐阜県、岐阜県教育委員会、大垣市、大垣市教育委員会、海津市、海津市教育委員会、養老町、養老町教育委員会、垂井町、垂井町教育委員会、関ケ原町、関ケ原町教育委員会、神戸町、神戸町教育委員会、安八町、安八町教育委員会、輪之内町、輪之内町教育委員会、揖斐川町、揖斐川町教育委員会、大野町、大野町教育委員会、池田町、池田町教育委員会、環境省中部地方環境事務所

●協力……春日古（いにしえ）学び
環境省中部環境パートナーシップオフィス、なごや環境大学

●参加者数……　一般参加者 85 名（目標数 100 名）
＜事前申込み 89 名、当日参加 4 名、当日キャンセル 8 名＞

＊参加状況　全プログラム参加：55 名、1 日目のみ：7 名、2 日目のみ：23 名
＜スタッフ：理事 7 名、事務局 2 名、インターン生 1 名＞

プログラム

＜1日目：2016年10月9日（日）17：30～21：00　オープニング、夕食・交流会＞

時　間	内　容	講師、登壇者
17：30	★オープニング 開会挨拶	アースデイいびがわ2016実行委員会 事務局長 /地域の未来・志援センター 副理事長　岩間　誠
17：35 ～17：45	主催者挨拶	セブン-イレブン記念財団 地域活動支援事業マネージャー小野弘人
	趣旨説明	地域の未来・志援センター 理事長 竹内ゆみ子
	共催者挨拶	アースデイいびがわ2016実行委員会 委員長／ 西濃環境ＮＰＯネットワーク 代表 中村賀久氏
17：45 ～17：55	講演者あいさつ	講師：嘉田由紀子氏 （前滋賀県知事/ びわこ成蹊スポーツ大学学長）
17：55 ～18：15	分科会発表者あいさつ ① まもる！ 『地域のいきもの・自然保護』	◎NPO 法人いびがわミズみずエコステーション 理事/ 日本野鳥の会西濃支部長　窪田一仁氏 ◎NPO 法人里山会理事 松久幸義氏
	② 活かす！ 『地域の資源 古民家・空家等の利活用』	◎NPO法人岐阜・楽しい家づくり研究会理事長 桐山貞善氏 ◎春日古（いにしえ）学び代表 田口龍治氏
	③ つながる！ 『いなかとまちの交流・エコツーリズム』	◎NPO法人ぎふいび生活楽校理事長 小林正美氏 ◎NPO 法人森とＩＴ理事長　　国枝裕介氏
	④ めぐる！ 『地域の自然と寄り添うくらし』	◎NPO法人ピープルズコミュニティ事務局長 浅野かつ代氏 ◎ NPO法人山菜の里いび理事長 小寺春樹氏
	⑤ はぐくむ！ 『環境教育～次世代を育てる』	◎NPO法人大垣市レクリエーション協会理事長 日比千穂氏 ◎NPO法人緑の風理事長　　浅野純一氏
19：00～	★夕食・懇親会	
21：00	１日目お開き	

主催者挨拶 小野理事（セブン-イレブン記念財団）

趣旨説明 竹内理事長

共催者挨拶 中村アースデイいびがわ実行委員長

10 月 9 日（日）　1 日目オープニング

←嘉田由紀子氏ごあいさつ

↑嘉田氏の環境・地域政策推進の盟友
小坂氏からもごあいさついただきました

分科会事例発表者あいさつ↑

◆趣旨説明より

自然を愛し、その地に住み続ける住人が持続可能な地域の担い手

昨年度の渥美半島に引き続き、地域訪問型で開催する運びとなった 2016 年度 情報交流会。
渥美半島ではこの情報交流会をきっかけに、それまで個々に活動していた環境団体が
① 地域に対するインパクトを持つ協働事業実施　②事業継承（後継育成）の方途を探る
などを目的に、念願のネットワーク組織を立ち上げました。今回の情報交流会は、そのモデルである『西濃環境ＮＰＯネットワーク』との共同開催です。

環境をベースにした市民の地域づくり活動の交流促進
―『上下流域のさらなる連携』を後押し

同ネットワークの活動は揖斐川上流域から始まり、今では２市９町が連携。これまでエコライフ活動の推進や川のクリーン大作戦を実施されています。それら事業を通して人々の連帯感が生まれ、新たな人材が育つ土壌づくりがなされてきました。今、その土壌を豊かに耕すともに、さらに下流にまで連携を広げるきっかけづくりとして、この度の共同開催の運びとなりました。
今回は、三重県北部（揖斐川最下流域）の団体も参加しています。それら地域・団体の交流を促し、愛三岐・環伊勢／三河湾地域のネットワークを緩やかにつないでいきたいと考えています。

10 月 9 日（日）　1 日目オープニング後の夕食・懇親会

↑ピープルズコミュニティ 安田理事長の乾杯音頭でスタート！

↑屋台形式で地元の食材を堪能

↑大人気！　揖斐川の鮎の塩焼き

アースデイいびがわ（10 月 9 日共催イベント：10：00～16：00）※P．11 チラシ参照

↑情報交流会参加者や当団体インターン生が、同イベントに出店。目玉イベント・お茶漬け選手権にもエントリー。

プログラム

＜2 日目：2016 年 10 月 10 日（月・祝）8：30～15：00　基調講演・シンポジウム、分科会＞

時　間	内　容	講師、登壇者
8：30 ～9：30	基調講演 『水がつなぐ人と自然 ～近畿圏、中部圏の事例から～』	講師：嘉田由紀子氏 （前滋賀県知事/ びわこ成蹊スポーツ大学学長）
9：45 ～10：45	シンポジウム 『流域ネットワークを構築しよう』	◆コメンテーター：嘉田由紀子氏 ◆コーディネーター：神田浩史氏 （西濃環境 NPO ネットワーク副会長、 NPO 法人泉京・垂井副代表理事） ◆パネリスト 竹内ゆみ子 （NPO 法人地域の未来・志援センター理事長、 NPO 法人まちづくりスポット理事長） 藤江昌代氏（渥美半島環境活動協議会 事務局）
11：00 ～14：00 （昼食はさむ）	分科会 ①まもる！ 『地域のいきもの・自然保護』	◆ファシリテーター NPO 法人まち創り理事　溝口隆司氏 ◎NPO 法人いびがわミズみずエコステーション理事/ 日本野鳥の会西濃支部長　窪田一仁氏 ◎NPO 法人里山会理事 松久幸義氏
	②活かす！ 『地域の資源 古民家・空家等の利活用』	◆ファシリテーター 地域の未来・志援センター 理事 中川恵子 ◎NPO法人岐阜・楽しい家づくり研究会理事長 桐山貞善氏 ◎春日古（いにしえ）学び代表 田口龍治氏
	③つながる！ 『いなかとまちの交流・エコツーリズム』	◆ファシリテーター NPO法人泉京・垂井事務局長　河合良太氏 ◎NPO法人ぎふいび生活楽校理事長 小林正美氏 ◎NPO 法人森とＩＴ理事長　国枝裕介氏
	④めぐる！ 『地域の自然と寄り添うくらし』	◆ファシリテーター 地域の未来・志援センター 理事 萩原喜之 ◎NPO法人ピープルズコミュニティ事務局長 浅野かつ代氏 ◎ NPO法人山菜の里いび理事長 小寺春樹氏
	⑤はぐくむ！ 『環境教育～次世代を育てる』	◆ファシリテーター 地域の未来・志援センター 理事 萩原喜之 ◎NPO法人大垣市レクリエーション協会理事長 日比千穂氏 ◎NPO法人緑の風理事長　浅野純一氏

14：15 ～14：55	全体会	進行：岩間　誠
14：55 ～15：00	来年度開催予告 終わりの挨拶・記念撮影	地域の未来・志援センター 理 事　　辻 久 好 地域の未来・志援センター副理事長 岩間　誠

【基調講演】水がつなぐ人と自然～近畿圏・中部圏の事例から～

【講演より】

「生活環境主義」という立場、住民、生活者にとっての望ましい水環境とは？

「虫の目」と「鳥の目」、複眼の視点

「近代技術主義」「自然環境保全主義」に対する第３の立場として『生活環境主義』を標榜。科学的な知を大切にしつつ、「日常的な知」をおろそかにしない。

徹底した地域歩きで分かったこと
（生活地の再生と復活）

昭和 30～40 年代の暮らし、琵琶湖周辺の水との関わりを、徹底して聞き書き。自然環境に対する当事者としての意識、人々がこだわりを持っていて、今からでも復活したいと思っているもの。→水害は多いが、人は意外と死なない。人々の願望は、ハード面の整備プラス川との関わりの豊かさ。

バランスのある生態文化社会づくり
『ハートウェア（ふれあい価値）』の重要性

「飲水思源」…蛇口の向こうにトチの木の巨木林に想いを馳せよう！「ハードウェア〈使用価値〉」「ソフトウェア〈存在価値〉」と並ぶ、生活者の感性と経験を活かした価値「ハートウェア」へ。

【シンポジウム】流域ネットワークを構築しよう

◆コメンテーター：　嘉田由紀子氏
◆コーディネーター：　神田浩史氏（西濃環境 NPO ネットワーク副会長、NPO 法人泉京・垂井副代表理事）
◆パネリスト：　竹内ゆみ子（NPO 法人地域の未来・志援センター理事長、NPO 法人まちづくりスポット理事長）
藤江昌代氏（渥美半島環境活動協議会　事務局）

【シンポジウム・キーワード】

あえて理念語らず、互いを知り合う機会を豊富に

西濃環境 NPO ネットワーク 10 年の歩み……事業を一緒にやり、互いを訪問する合宿を重ねる
→信頼関係の醸成

渥美半島環境活動協議会が今年６月発足！

ジオパーク構想の実現にむけ始動。具体的な活動については検討中。

上流域の特性：主に 30～40 代が移住してくるように

地域へ入る困難さ→ネットワークがあることで、外部から来る人の安心材料になる。

中間支援組織の役割

地域で動いている渦に巻き込まれながら、地域連携の触媒になる。

飲水思源…下流域は上流域に関心を持つ

伊勢湾・渥美半島の視点大事。

嘉田氏からの応援

岐阜県の清流の国づくりに対し、さらなる上下流域連携を市民が推進ー非常に意義深いこと。
嘉田氏に、古田知事への伝言を託す……市民主体で進める上下流域連携の後押しをお願いします！

分科会について

分科会は、昨年度の渥美半島に引き続き、下記５テーマで行いました。

テーマ１：『地域のいきもの・自然保護』

【事例発表】

『西濃地域の魅力あるいきもの』 窪田一仁氏

いびがわミズみずエコステーション理事/日本野鳥の会西濃支部長

『ニホンイシガメの種の保全と繁殖』 松久幸義氏/里山会理事

●分科会ダイジェスト……生態系に手を入れるのではなく、よく見守り、全体を把握し、外来種もその存在意義を考える……今、人間の対応力が問われている。自然とのかかわり方を知らない世代が増える中、我々の想いを伝えていくことが大事。

テーマ２：『地域の資源　空き家等の利活用』

【事例発表】

『古民家を活用…地域がもっとイキイキするための拠点づくり』

NPO法人岐阜・楽しい家づくり研究会理事長 桐山貞善氏

『先人の知恵に学び人材を活かす』 田口龍治氏

よそ者の視点～本当の豊かさとは？～ 春日古（いにしえ）学び代表

●分科会ダイジェスト……空き家を巡る法改正必要性等の解説もあり。現時点で課題は多いが、それを突破するのは地域コミュニティを再構築する力。家をモノと見ず、そこから生まれる人と人との関係性を大事に解決の道を探る方向性を共有。

テーマ３：『いなかとまちの交流・エコツーリズム』

【事例発表】

『廃校を活用したエコツーリズム』

ぎふいび生活楽校理事長　小林正美氏

『森で始まる自然な出会い“森婚”やってます』

森とＩＴ理事長　　国枝裕介氏

●分科会ダイジェスト……エコツーリズムというと、都会から人に来てもらうことを重視し、中の人が置き去りになる傾向が…。外の人、内の人、どちらも心地よいバランスが大事では？今後は『田舎のニーズ』と『都会のウォンツ』の融合を模索。

テーマ４：『地域の自然と寄り添うくらし』

【事例発表】

『地域循環型社会を目指して！』

ピープルズコミュニティ事務局長　浅野かつ代氏

『ヨモギ活用の六次産業化』　山菜の里いび理事長　小寺春樹氏

●分科会ダイジェスト……婦人会がルーツの前者とビジネス的な後者ー対照的だが、いずれも後継者がいない悩みは共通。これまでＮＰＯが担ってきた活動を、予算をつけ（またはビジネスとして）回すしくみが必要。循環型社会構築活動の価値に気づき出した若者が増えている。彼らにどうつなげていくか？

テーマ５：『環境教育～次世代を育てる』

【事例発表】

『レクリエーションの活用～街の中の小さな「あそび」の場』

大垣市レクリエーション協会理事長　日比千穂氏

『大垣城公園でのプレーパーク』　緑の風理事長　浅野純一氏

●分科会ダイジェスト……環境教育団体の課題も後継者難。『（環境教育活動で）メシが食えるか？』『（食えなくてもいいから）活かせるか？』『どう変えていくか？』の3テーマでディスカッション。切実な問題であり、活発な議論が交わされた。

★来年度は、三重で開催予定！★

←三重県北勢地域で環境団体の緩やかなつながりづくりを呼び掛けている辻理事より2017 年度情報交流会告知を行った

★参加者全員で記念撮影！★

西濃環境
NPOネットワーク
10周年記念

アースデイ IBIGAWA

～エコライフを推進し環境行動を広げよう～ 2016

日時
2016年
10月9日(日)
10:00～16:00
(雨天決行)

アースデイ・いびがわって？

この地域の味覚に触れ、
自然の恵みを感じることができます。
揖斐川流域の魅力を見つけに、ぜひ会場へお越しください！

ステージイベント

屋内ステージ	10:00～10:45	オープニング・走れエコパッカー車事業表彰式
	11:00～11:30	劇団笑顔の天使・タカじいさんの冒険
	11:45～12:15	環境ビンゴゲーム大会
	14:00～15:30	お茶漬け選手権
	15:45～16:00	お茶漬け選手権表彰式・クロージング
屋外ステージ	10:10～10:40	チェンソーアート
	14:00～15:00	MANDENKAN(アフリカの踊るリズムで心も体も元気に!!)

地産地消・お茶漬け選手権 (14:00～15:30)

鹿茶漬け(喫茶ヤマト・岐阜県揖斐川町)、じゃこ茶漬け(あかばね塾・愛知県田原市)、輪之内・太陽の恵み茶漬け(NPO法人ピープルズコミュニティ・岐阜県輪之内町)、山ウニ豆腐茶漬け(有弓削銘水堂・岐阜県揖斐川町)、さざれ石麻炭茶漬け(春日古(いにしえ)学び&さざれちゃん・岐阜県揖斐川町)、梅天茶漬け(お食事処みや川・岐阜県揖斐川町)、果実の雫(DiningBar BALI HIGH・岐阜県池田町)、柿のお茶漬け～秋のおとずれ～(揖斐高等学校生活環境科食物コース・岐阜県揖斐川町)、食べてびっくり!二度おいしい鮎茶漬け(揖斐高等学校生活環境科食物コース・岐阜県揖斐川町)、桑名のしぐれ茶漬け(瑞宝志ぐれ・三重県桑名市)

岐阜県産の《味のいび米・ハツシモ》《美濃いび茶》《二條関白蘇生の泉》を使った地産地消のお茶漬けが出揃います。300円で3杯食べて、おいしいお茶漬けに投票しよう！

地産地消・青空市場 (10:00～16:00)

喫茶ヤマト(岐阜県揖斐川町・食サイコロステーキ丼、魚スペアリブ)、SANTO SAD(岐阜県岐阜市・木の実のリース、野菜の畑)、揖斐葉匠庵みわ屋(岐阜県揖斐川町・地産地消のデザート、スウィーツ)、AQUA TIMBRO(岐阜県岐阜市・消しゴムはんこと雑貨の販売&即売ﾜｰｸ)、D's Kitchen(岐阜県揖斐川町・生ビール、バニーこんぶ)、café REZZO(愛知県大府市・挽きたて・淹れたてのエスプレッソコーヒー)、とまり木(岐阜県岐阜市・フェアトレード・オーガニック食品・雑貨の販売)、フェアトレード&地産地消みずのわ(岐阜県垂井町・フェアトレード・地産地消商品)、テンコトXCANDY TREE(岐阜県揖斐川町・手作りのアクセサリー・布小物)、NPO法人ピープルズコミュニティ(岐阜県輪之内町・ポカシ・生ごみ堆肥・東日本支援グッズ)、art team COLOR DOGS メイクアップアーティストKEITA(愛知県名古屋市・ボディメイク・簡単ヘアーアレンジ)、有弓削銘水堂(岐阜県揖斐川町・豆乳ドーナッツ)、蕎麦処・樹庵(岐阜県揖斐川町・幸味大根冷そば、クサビ冷そば)、揖斐川町福祉作業所いずみ(岐阜県揖斐川町・天然せっけん)、ハートピア谷汲の杜(岐阜県揖斐川町・手作りパン各種)、スープ屋さん(岐阜県揖斐川町・スープカレー)、みたけさいとう商店(岐阜県郡高町・無添加自家製食品の販売)、CH AICHAI(愛知県名古屋市・タイマッサージ)、ITM金山(愛知県名古屋市・タイ古式マッサージ)、NPO法人Waコミュニティ(岐阜県池田町・リサイクル製品)、NPO法人自然共存探究会(岐阜県大野町・無農材活用製品)、髭庵(愛知県名古屋市・タイ古式マッサージ)、株いび茶の里(岐阜県揖斐川町・美濃いび茶の販売)、NPO法人まち創り(岐阜県大垣市・水都おおがき焼きそば)、西瀬昇(岐阜県瑞穂市・ブラックシリカの販売)、春日古学び(岐阜県揖斐川町・春日地産地消品の販売)、小川商店(岐阜県神戸町・おもちゃ・小物雑貨の販売)、あかばね塾(愛知県田原市・地産地消品の販売)、瑞宝志ぐれ(三重県桑名市・志ぐれの販売)、福和家(岐阜県大垣市・着物リメイク服・バッグ・小物)、カレーハウスDON(三重県鈴鹿市・カレー、唐揚げ、伊勢うどん)

エコな展示 (10:00～10日・15:00)

NPO法人いびがわミズみずエコステーション(岐阜県揖斐川町)、NPO法人まち創り(岐阜県大垣市)、NPO法人泉京・垂井(岐阜県垂井町)、NPO法人ピープルズコミュニティ(岐阜県輪之内町)、NPO法人緑の風(岐阜県大垣市)、NPO法人里山会(岐阜県大野町)、NPO法人まちづくりネットワーク池田(岐阜県池田町)、NPO法人大垣市レクリエーション協会(岐阜県大垣市)、NPO法人地域の未来・志援センター(愛知県名古屋市)、あかばね塾(愛知県田原市)、環境ボランティアサークル亀の子隊(愛知県田原市)、岐阜県シェアリングネイチャー協会(岐阜県白川町)、NPO法人まちづくりスポット(岐阜県高山市)、認定NPO法人樹恩ネットワーク(東京都)、NPO法人しつもん力普及協会スマイル(岐阜県池田町)、NPO法人岐阜・楽しい家づくり研究会(岐阜県大垣市)、いなべの里山を守る会(三重県いなべ市)

エコ体験 in アースデイ・いびがわ2016 (10:00～16:00)

NPO法人里山会(岐阜県大野町)ハロウィンかぼちゃのランタン作り …… 500円
NPO法人いびがわミズみずエコステーション(岐阜県揖斐川町)牛乳パック紙漉き体験…… 無料
NPO法人まちづくりネットワーク池田(岐阜県池田町)クラフト(ビーズストラップ・砂絵・勾玉) … 500円
岐阜県シェアリングネイチャー協会(岐阜県白川町)里山歩きと小さな自然探し …… 100円
NPO法人しつもん力普及協会スマイル(岐阜県池田町)エコ質問ゲーム …… 500円

会場 ラーニングアーバー横蔵 樹庵
※旧横蔵小学校
岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲木曽屋180
(TEL0585-55-2236)
マイスリッパなど室内はき持参にご協力ください

お問い合わせ：西濃環境NPOネットワーク事務局(NPO法人いびがわミズみずエコステーション)
〒501-0619岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪677-2-2 TEL 090-8950-2493(事務局長・岩間誠)
FAX 0585-22-2471 E-mail npo@ibigawamizueco.com

主催：〈アースデイ・いびがわ〉実行委員会(西濃環境NPOネットワーク、いびNPO法人連絡協議会、新しい縁づくりプロジェクト実行委員会)
共催：NPO法人地域の未来・志援センター
後援：岐阜県、岐阜県教育委員会、大垣市、大垣市教育委員会、海津市、海津市教育委員会、養老町、養老町教育委員会、垂井町、垂井町教育委員会、関ヶ原町、関ヶ原町教育委員会、神戸町、神戸町教育委員会、輪之内町、輪之内町教育委員会、安八町、安八町教育委員会、揖斐川町、揖斐川町教育委員会、大野町、大野町教育委員会、池田町、池田町教育委員会
協賛：(有)揖斐川清掃、イビデン㈱、㈱イビ、アーボ㈱、(有)樹庵、JAいび川、いび茶の里、所酒造㈱
協力：春日古(いにしえ)学び

岐阜新聞　2016年（平成28年）10月13日 木曜日

嘉田前滋賀知事 環境保全を力説

揖斐川町で講演

環境活動に取り組む団体の情報交流会「豊かな自然を活かすネットワークin揖斐川流域」が、揖斐郡揖斐川町谷汲木曽屋のラーニングアーバー横蔵・樹庵で開かれ、前滋賀県知事の嘉田由紀子さんが講演した。

NPO法人地域の未来・志援センター（名古屋市）などが主催した。東海3県の市民団体などのネットワーク強化を目的に毎年開かれており、同町では初めて。約60団体200人が参加した。

講演する前滋賀県知事の嘉田由紀子さん＝揖斐郡揖斐川町谷汲木曽屋、ラーニングアーバー横蔵・樹庵

知事就任前から琵琶湖の環境保全に関する研究などを続ける嘉田さんは「水がつなぐ人と自然」と題して講演。水道の普及やダムの建設などで、人が本来なら身近にあるはずの川や湖との関わりを失ったことに警鐘を鳴らし、「自然の持つ価値に触れ、多くの人が環境問題を自分の問題として受け止めることが必要」と語った。

（山田華大）

中日新聞

地域活性NPOの力を

前滋賀県知事・嘉田さんら議論

東海三県のNPOや団体が環境問題について意見を交換する「豊かな自然を活かすネットワークin揖斐川流域」が、十日に一泊二日で交流を深めながら、「自然保護」「空き家活用」「教育」などについて情報を共有した。

名古屋市のNPO法人「地域の未来・志援センター」などが主催。三県の六十団体二百人が九十日には、前滋賀県知事で、びわこ成蹊スポーツ大学長の嘉田由紀子さんが講演。嘉田さんは、大学時代にデフリカを訪問した際に水の大切さを研究に取り組んだことなどを紹介した。

その後のシンポジウムでは、嘉田さんや阿センター理事長の竹内ゆみ子さんらが、NPOが地域活性化を手助けする「中間支援」について議論。嘉田さんは「地元の人たちは、その地域の魅力について語り合うことが少ない。地域の魅力発信をNPOが助け（さらなる発展に向けて）行政に働き掛けていくことが大事」と訴えた。（広田和也）

講演する前滋賀県知事の嘉田さん＝いずれも揖斐川町谷汲木曽屋のラーニングアーバー横蔵・樹庵で

環境テーマ 揖斐川に集う

池田「バリハイ」初V

お茶漬け選手権

エコライフを推進するわこ」が、揖斐川町の樹庵で開かれた。恒例のお茶漬け選手権では、池田町八幡のダイニングバー「BALI HIGH（バリハイ）」が出品した「果実の雫茶漬け」が初優勝した。

お茶漬けをすすり取る来場者

豚肉とブルーベリー使用

選手権は、東海三県の特産品を使った茶漬け十品のうち、来場者が三品を選んで食べ比べ、順位を付けて投票する。果実の雫茶漬けは、揖斐川ポークと池田町産のブルーベリーを組み合わせた一品で、豚肉と果実のマッチングが好評だった。

二位はあかばね塾（愛知県田原市）の「じゃこ茶漬け」、三位は喫茶ヤマト（揖斐川町上南方）の「黒茶漬け」。特別賞は揖斐高校生活環境科食物コースの「食べてびっくり！二度おいしい鮎茶漬け」だった。

催しでは、特産品販売やステージイベントなどもあった。西濃地域のNPOなどでつくる実行委が主催した。（広田和也）

選管の投票箱借り

生徒会の役員選挙

平野学園清凌高

大垣市清水町の平野学園清凌高校は十一日、市の選管から借りた投票箱三つと記載台を使って生徒会役員選挙を行った。

七月の参院選で初めて十八歳選挙権が適用されたことを踏まえ、生徒に選挙に関心を持たせる狙い。この日は、生徒会の会長と副会長に立候補した生徒一人ずつの生徒会で最後、全校二人が投票した。生徒は切られた用紙に名前を投票した。

選挙管理委員が開票し、結果を発表する。

選挙管理委の田中彰彦「公正な開

一票を投じる生徒＝大垣市清水町の平野学園清凌高で

大垣の小川さん

個人総合V報告

全国レクGゴルフ

九月下旬に羽島市ふれあいの里みどりの広場で開かれた「全国レクリエーション大会inn岐阜グラウンド・ゴルフ全国交流大会」で、大垣市綾野の小川正治さん（七〇）＝綾里グラウンド・ゴルフ会＝が個人総合優果たした。

小川さんはにグラウンドを始めた。球に打ち込め「野球のウルボールが難しく、最高齢者になかった。て、ようやく見た」と話す。ら約九百人が大会で、最後で優勝を飾

十一日に市川敏市長を訪勝を報告した。

小川市長を訪問し優勝を報告した小川正治さん＝大垣市役所で